

平成30年度とよたシニアアカデミー 文化振興学科カリキュラム (案)

<目的>
ふるさとへの親しみを深め、豊かな感性を育みながら、学生自身が文化の創造の担い手であることに気づき、豊かなセカンドライフを送るきっかけを作る。

目 標	講座のねらい
① 多様な文化や伝統を通し、自分自身のこれまでの考え方や生き方を見つめ直し、セカンドライフの生き方のヒントを得る。	・文化や伝統をツールとしてこれまでの人生を振り返ることができる。 ・振り返りを通してセカンドライフをどう生きるかを考えるきっかけを得る。
② 豊田の文化や伝統に触れることで、豊田への親しみや豊かな感性を育む。	・「猿投窯」「小原和紙」「三河拳母木綿」という豊田に伝わる代表的な技術が体験できる。 ・作品作りを通して、豊かな感性を育むことができる。
③ 自分自身がこれからの文化の創造の担い手であることを認識し、学んだことを仲間とともに地域での活動にいかす。	・「文化＝歴史的なもの、難しいもの」という捉え方ではなく、自分自身の活動が文化の創造につながるということに気づき、仲間とともに、実際の活動をするきっかけとなる。

単 位	日 付	受 講 形 態	テ ー マ	内 容	目 標 の 区 分			備 考
					①	②	③	
1	4/11	全体	新美南吉の生涯とその文学①	南吉の文学、人生を通して様々な物の見方、考え方や生き方を学ぶ。	○			
2	4/25	全体	新美南吉の生涯とその文学②	・南吉の文学、人生を通して様々な物の見方、考え方や生き方を学ぶ。 ・半田市の南吉記念館見学を通し、より深く学び、学生同士の交流も図る。	○			
3 ~ 10	5月~6月 (木綿) 5月~7月 (和紙) 5月~9月 (陶芸)	選択別	選択講座「陶芸」「木綿」「和紙」に挑戦	・地元のものづくりを知り、体験する。 ・講座での学びや地域で活躍している卒業生の姿を通し、自分自身の卒業後のイメージづくりにつなげる。	○	○	○	
11	6/13	全体	楽しい美術鑑賞	西洋美術史の流れを学習しながら美術鑑賞の仕方を学ぶ。	○		○	
12	7/4	全体	豊田市美術館美術品鑑賞	西洋美術史の講義を受けて、豊田市美術館美術品について学び、ガイドボランティアの活躍も知る。	○		○	
13	7/11	全体	ピアノから広がる音の世界①	音楽に関する知識を学び、合唱、合奏、ピアノ演奏を通して音の美しさを味わう。	○		○	
14	9/12	全体	ピアノから広がる音の世界②	合唱、合奏、ピアノ演奏を通して音の美しさを味わいながら、音楽療法という新しい分野を知る。	○		○	
15	9/19	全体	三河地方の食文化①	・この地方に伝わる食文化である豆味噌文化を知り、ふるさとの食文化を考える。	○		○	
16	9/26	全体	三河地方の食文化②	・この地方に伝わる食文化である豆味噌文化を知り、ふるさとの食文化を考える。(枅塚味噌見学)	○		○	
17	10/3	全体	水彩画に挑む①	・物の観察力、美意識、表現力を水彩画を描く事で養う。		○	○	
18		全体	水彩画に挑む②	・物の観察力、美意識、表現力を水彩画を描く事で養う。		○	○	
19	10/17	全体	水彩画に挑む③	・物の観察力、美意識、表現力を水彩画を描く事で養う。 ・体験した技術を生かす今後の活動を知る。		○	○	
20		全体	水彩画に挑む④	・物の観察力、美意識、表現力を水彩画を描く事で養う。 ・体験した技術を生かす今後の活動を知る。		○	○	
21	10/26	全体	文化振興に関する市民活動を知ろう①	※講師調整中	○	○	○	
22	11/7	全体	木版画に挑む①	木版画の基礎技法を習得し、幅広い芸術を知る。		○	○	
23		全体	木版画に挑む②	木版画の基礎技法を習得し、幅広い芸術を知る。		○	○	
24	11/28 or 12/5	全体	木版画に挑む③	高年大学で学んだことを活かし、出会った仲間と共に、いきいきと地域で活動するための動機付け		○	○	
25		全体	木版画に挑む④	木版画の基礎技法を習得し、幅広い芸術を知る。		○	○	
26	11/14	全体	身近な歴史豊田市史を知ろう①	豊田市の歴史と成り立ちを知る。	○		○	
27	11/21	全体	身近な歴史豊田市史を知ろう②	・豊田市の歴史と成り立ちを知って、実際に史跡を巡る。 ・地区の史跡案内ボランティアの活動を知り、学んだことの生かすヒントを得る。	○		○	
28	12/12	全体	文化振興に関する市民活動を知ろう②	文化振興をテーマに活動を行っている市民活動団体「地域人文化学研究所」の代表者に活動内容に関する講演と足助の街を歩きながら、解説してもらうことで、豊田への親しみや豊かな感性を育み、卒業後の活動のきっかけにつなげる。	○	○	○	
29	1/9	全体	能を楽しむために①	・日本の伝統芸能を勉強し、それを伝えて行く大切さを知る。	○		○	
30	1/16	全体	能を楽しむために②	・身近にも文化継承の場、施設があることを知り、伝統文化を身近に感じる。 ・日本の伝統芸能を勉強し、それを伝えて行く大切さを知る。	○		○	